

関西医大で
スーパードクター
を目指そう

卒研センター NEWS

2019
SUMMER

2020年度採用専攻医研修説明会を開催しました

5月18日(土) 15時から、本学附属病院13階合同カンファレンスルームにおいて「関西医科大学2020年度採用専攻医研修説明会」が開催され、学内外の初期臨床研修医ら31名が参加しました。友田幸一学長の挨拶で始まり、次いで、卒後臨床研修センター岡田英孝副センター長が新専門医制度について説明されました。

その後、15時30分からは診療科ごとに18プログラムのブースに分かれて、指導医47名がそれぞれ説明を行いました。

説明会終了後は同病院13階レストランのぞみへと会場を移し、懇親会が行われ、参加した研修医らは、各講座教授や指導医と熱心に語り合っていました。



挨拶を述べる友田学長

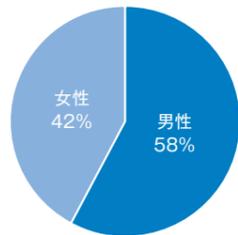


ブースで説明を受ける参加者

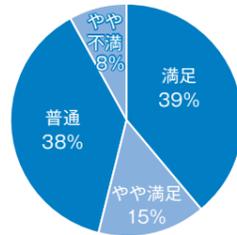


懇親会での様子

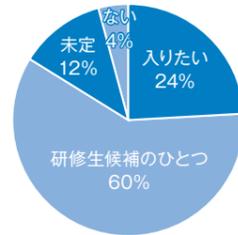
男女比



満足度



本学への志望度



2020年度採用専攻医 研修説明会(2回目)のお知らせ

下記日程で第2回説明会を開催します。奮ってご参加ください。

【日時】2019年8月31日(土) 15:30~17:00(予定)

【場所】関西医科大学枚方学舎 医学部棟3階 学生食堂

大阪府枚方市2-5-1 京阪電車「枚方市」駅下車徒歩約5分



詳しくはこちら

読者の声

ここでは読者の声をご紹介します!

あなたの「声」を掲載しませんか?

卒研ニュースでは読者のご意見・ご感想を募集しています。気になることや面白いこと、施設を利用したご感想やご要望などさまざまな読者の「声」をお待ちしています。

応募先 sotugori@hirakata.kmu.ac.jp



先輩がホンネで語る、 関西医大の大学院。

大学院進学を選んだ理由からメリット、卒業後まで——



大学院進学を決めた理由、将来は?

大学院4年生の杉本です。私は2009年に関西医大を卒業し、初期研修と整形外科後期研修を市中病院で過ごし、卒後6年目に関西医大整形外科教室に入局しました。卒後7年目に整形外科教室の先輩に大学院進学はどうやと言進していただいたのがきっかけで大学院に入学しました。

公衆衛生学教室を志望した理由は国籍や出身大学、文理等関係なく幅広い分野出身の学生が集まっている教室であり、自分と異なる経歴を有する人々との交流を通し、成長をしたいと考えたためです。現在は骨粗鬆症の分野での、破骨細胞分化誘導ならびにアポトーシスに対する漢方製剤の影響について研究しています。大学院では学年毎にカリキュラムがあり、各研究分野の講義や分野の垣根を越えて発表する機会があります。研究内容について発表はもちろんですが、大学院在籍中に毎年整形外科でも学会発表を行い、発表内容の組み立てや情報の解析など、成長を感じられました。さらに公衆衛生学教室では海外邦人の健診業務や、タイでの感染症実習、国際交流など、いままで関わったことのない分野にも関わり学べました。



杉本 秀生
(大学院4年)

プロフィール
2009年 関西医科大学卒業
2011年 関西電力病院整形外科
2013年 隆徳会鶴田病院整形外科
2014年 関西医科大学附属病院 整形外科
2016年 関西医科大学大学院

大学院のメリットは研究と臨床を並列することで、薬物療法から手術療法まで、当たり前に行ってきたことがなぜできているのかなど俯瞰して考える機会が増えます。たとえば標準的な術式の手術が、成績が安定していることに疑問など持ちませんよね?あとは久しぶりの学生生活は楽しいことも多いです。

デメリットは、金銭面の不安と臨床から離れてしまう不安でしょう。人それぞれだと思いますが、私は整形外科での外来と手術の外勤業務でどちらも不自由ありませんでした。楽観的な性格でなんとかこなしているかもしれません。

正直なところメリット、デメリットまで考えずに入学しましたが、結果的に良かったと思っています。私の尊敬する先輩の言葉ですが、医師にとっての最高学歴は大学院であり、最高の称号は学位です。ぜひ皆様も目指してください。

今後については、臨床医に戻るとしてはいます。臨床医・研究医、勤務医・開業医など関係なく医学研究の成果を応用して、健康増進に寄与することで今後も疑問や好奇心を持っていくことが重要と感じています。若い皆様にはたくさんの可能性がありますので、いろいろな形で楽しく取り組んでいただければ幸いです。ありがとうございました。



Stop disease for patient!

内科学第二講座 合田 智彦



プロフィール
2016年 関西医科大学 卒業
同年 関西医科大学附属病院 初期研修
2018年 関西医科大学内科学第二講座 入局
2019年 大手前病院循環器内科

第二内科では循環器・腎・内分泌代謝疾患という現代病について、集中治療を含む急性期診療から入院、外来・地域連携を見据えた内科診療を包括的に研修することができます。

入局1年後のさらなる専門課程に向け、多くの先生方にご指導頂きながら、知識・技術・経験を積ませて頂きました。

時代と共に進歩する各専門領域において、熱い議論が日々行われています。ぜひ一度、私たちと一緒に働きましょう！サポート致します！

一步一步確実に前進したいあなたに

腎泌尿器外科学講座 中尾 一慶



プロフィール
2017年 関西医科大学 卒業
同年 関西医科大学附属病院 初期研修
2019年 関西医科大学腎泌尿器外科学講座 入局

当科はスペシャリティが高く、内科外科両方の知識と技術が必要となる為、3年目から1人で対応できるほど甘くはありません。しかし、チーム制で活動しており、日々現れる問題や疑問に対して、上級医から指導して頂く環境が整っています。専攻医とはまだまだ未熟ですが伸び代が大きいこの時期に一人前の医師へと導いてくれる環境の下で後期研修がおくれることは大変魅力です。自分の出来ることが日々増えていく、その実感を一緒に味わってみませんか？

やりがいのある人生を

心臓血管外科学講座 植月 友彦

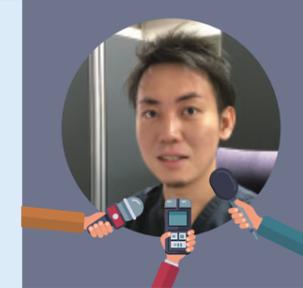


プロフィール
2016年 奈良県立医科大学 卒業
同年 関西医科大学附属病院 初期研修
2018年 関西医科大学胸部心臓血管外科学講座 入局

私は、奈良県立医科大学医学部医学科を卒業後、関西医科大学附属病院で初期研修を行い、現在へと至ります。人生の大半をどうしても占めることになる「仕事」において、やりがいや充実感はずらの人生を豊かにしてくれるものだと思います。その点で、心臓血管外科は最適な選択肢のうちの1つです。是非一度ローテートしに(≡遊びに)来て下さい。先生方が色々教えて下さいます。そしてご縁があれば一緒に働きましょう。

幅広く、そしてバランスよく

放射線科学講座 小野 泰之



プロフィール
2008年 大阪大学医学部保健学科放射線技術科学専攻 卒業
2014年 関西医科大学 卒業
同年 関西医科大学附属病院 初期研修
2016年 関西医科大学放射線科学講座 入局

今日の診療に画像診断は不可欠です。全身の画像を対象とする放射線科の守備範囲は広く様々な診療科の知識に精通できます。またIVRでの超急性期の救急診療や放射線治療での緩和医療など診療の時間軸においても幅広いニーズに対応しています。

医師としてのworkだけでなく、一人の人間のlifeも大切です。放射線科は仕事とプライベートのバランスを重要視しています。そんな仕事見てみませんか。

入局先を迷われている方へ

皮膚科学講座 松田 智子

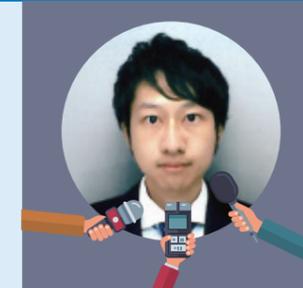


プロフィール
2014年 奈良県立医科大学 卒業
同年 市立ひらかた病院 初期研修
2016年 関西医科大学皮膚科学講座 入局

入局の決め手は、病院見学でした。医局の雰囲気や、気さくに声をかけて下さる秘書さん、外来の看護師さんや廊下ですれ違うスタッフさんまで、見ず知らずの私にとっても気持ちよく接して下さったのが印象的でした。入局後、教育熱心な先生方のもと、皮膚科の面白さと奥深さを日々感じ、おそらく本学でなければ得られなかっただろう貴重な経験を沢山させて頂いています。百聞は一見にしかず、まずは見学で雰囲気を感じてみてください。

当院の麻酔科の魅力

麻酔科学講座 上村 文了



プロフィール
2017年 関西医科大学 卒業
同年 関西医科大学附属病院 初期研修
2019年 関西医科大学麻酔科学講座 入局

麻酔科の専攻医として、関西医科大学で後期研修をしています。当大学では、手術室における麻酔管理を基本に、総合集中治療部(GICU)やペインクリニック、無痛分娩を行っています。麻酔管理としては、心臓麻酔、呼吸器外科麻酔、小児麻酔、産科麻酔など幅広く行っていますが、それぞれに専門家が常勤しており、とても勉強になります。是非、研修を楽しみにしていきましょう。